

平成17年11月18日

各 位

会社名 ロイヤルホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 今井 明夫
(コード番号 8179 東証第一部、福証)
問合せ先 執行役員広報室長 城島 孝寿
(TEL 03-5707-8852)

分社化（第2フェーズ）に伴う組織変更と人事異動に関するお知らせ

当社は、平成17年7月1日に持株会社制への移行と6社の分社化（第1フェーズ）を実施いたしました。本日開催された取締役会において、平成18年10月1日を目途に中核事業子会社であるロイヤル株式会社が有する各事業の地域特性と機能特性を評価し、更なる分社化（第2フェーズ）を実施する方針を決定いたしました。

また、この分社化をスムーズに実施するために、以下のとおり平成18年1月1日付で、ロイヤルホールディングス株式会社およびロイヤル株式会社の組織変更と人事異動を実施いたしますのでお知らせいたします。

なお、10月1日の分社化に関する詳細については、決定次第、追ってご報告申しあげます。

記

I. 分社化（第2フェーズ）実施の背景

本年7月1日に移行した持株会社制においては、地域特性を重視した事業会社として北海道および九州における飲食店経営を主たる事業とする会社として、それぞれロイヤル北海道株式会社、ロイヤル九州株式会社を設立いたしました。また、その他地域の飲食店経営並びにロイヤルホストのブランド管理機能や製造部門等主要な事業部門を継承する中核事業会社との位置付けでロイヤル株式会社を、併せて機能特性という観点からロイヤル空港レストラン株式会社、ロイヤルカジュアルダイニング株式会社、ロイヤルマネジメント株式会社を設立し、グループ企業価値の最大化を指向してまいりました。

その中で、中核事業会社と位置付けたロイヤル株式会社については、地域特性や機能特性等の評価を行い更なる分社化も含め最適な体制を目指していくこととしておりましたが、先行地域分社の7月以降の実績を見るに、持株会社制移行の目的である「市場環境とお客様のニーズに即応できる体制の構築と明確な責任と権限の下、自主独立の運営」が業績面に好影響をもたらしていることが確認できたこと、並びに共通機能会社であるロイヤルマネジメント株式会社における業務安定化が平成18年中に見通せることから、今回、持株会社制移行の第二段階を決断するにいたしました。

II. 組織変更と人事異動に関して

《方針》

- (1) 分社化（第2フェーズ）をスムーズに実施するために地域特性、機能特性を考慮した店舗の再編成と社内分社体制（カンパニー体制）を導入する。
- (2) 中核事業会社ロイヤル株式会社は、ロイヤルホストのフランチャイザー機能の強化をめざし、本部および製造部門の再編成を行う。

1. ロイヤルホールディングス株式会社（持株会社）

(1) 組織変更

- ① 高速道路事業部を「高速道路カンパニー」に改称する。

(2) 人事異動

氏名	新	旧
溝尻 孝義	高速道路カンパニー プレジデント	高速道路事業部長

- (3) 発令日 平成18年1月1日

2. ロイヤル株式会社（中核事業会社）

(1) 組織変更

- ① 東日本事業部（除く宮城・福島・新潟県）、東京事業部、中部日本事業部（神奈川県のみ）を統括する「ロイヤル関東」を新設する。
- ② ロイヤル関東は地域別に「西東京カンパニー」「東東京カンパニー」「神奈川カンパニー」「東関東カンパニー」で構成する。
- ③ 中部日本事業部（神奈川県を除く愛知・静岡・長野・山梨・岐阜県）の店舗を統括する「ロイヤル中部」を新設する。
- ④ 宮城・福島・新潟県の店舗を統括する「ロイヤル東北」を新設する。
- ⑤ 中国営業部（広島・岡山県）の店舗を統括する「ロイヤル中国」を新設する。
- ⑥ ミセスエリザスマフィンを統括する「MEマフィン」を新設する。

(2) 人事異動

氏名	新	旧
石田 賢一郎	ロイヤルマネジメント(株) 代表取締役社長（兼） ロイヤル関東プレジデント	ロイヤルマネジメント(株) 代表取締役社長
今井 教文	ロイヤル(株)代表取締役社長 （兼）ロイヤル関東 西東京プレジデント	ロイヤル(株)代表取締役社長

氏 名	新	旧
田中 恭二	ロイヤル(株)取締役(兼) ロイヤル関東 神奈川プレジデント	ロイヤル(株)取締役(兼) 執行役員東京事業部長
森田 雅昭	ロイヤル関東 東東京プレジデント	ロイヤルホールディングス(株) 拠点開発室長
鈴木 正彦	ロイヤル関東 東関東プレジデント	東日本事業部長
石川 裕一	ロイヤル中部 プレジデント	中部日本事業部長
福永 雄一	ロイヤル東北 プレジデント	東京事業部 ロイヤルホスト道玄坂店長
川原 康彦	ロイヤル中国 プレジデント	中国営業部長
林 聖子	MEマフィン プレジデント	ミセスエリザベスマフィン 営業課長

(3) 発令日 平成18年1月1日

Ⅲ. 分社化(第2フェーズ)に関して

(1) 内 容

分社化(第2フェーズ)は、前述の中核事業会社ロイヤル株式会社が有する各事業の中で、地域特性・機能特性を評価し、最適化を目指し以下のとおり分社化する予定です。なお、社名は現段階における仮称です。

- ① 1月1日の組織変更で新設します「ロイヤル関東」「ロイヤル中部」「ロイヤル中国」「ロイヤル東北」を地域特性という観点から「ロイヤル関東株式会社」「ロイヤル中部株式会社」「ロイヤル中国株式会社」「ロイヤル東北株式会社」に分社する予定です。これらの新設子会社は各地域において主に「ロイヤルホスト」を運営します。
- ② 同じく新設された「MEマフィン」は機能特性という観点から「MEマフィン株式会社」として分社化する予定です。
- ③ さらに、ロイヤル株式会社の中に残る「専門レストラン」を既存子会社に吸収分割する予定です。
 - いねや、モディッシュ、東京国際フォーラムを株式会社ドゥ・レストランツ・ファンに吸収分割します。
 - 焼肉万歳、毘沙門、東京ビックサイト、セントラルキャフェテリア、ロイヤルガー

デンコートをロイヤルカジュアルダイニング株式会社に吸収分割します。

○バイオアシス店はロイヤルホールディングス株式会社の高速道路カンパニーに営業譲渡します。

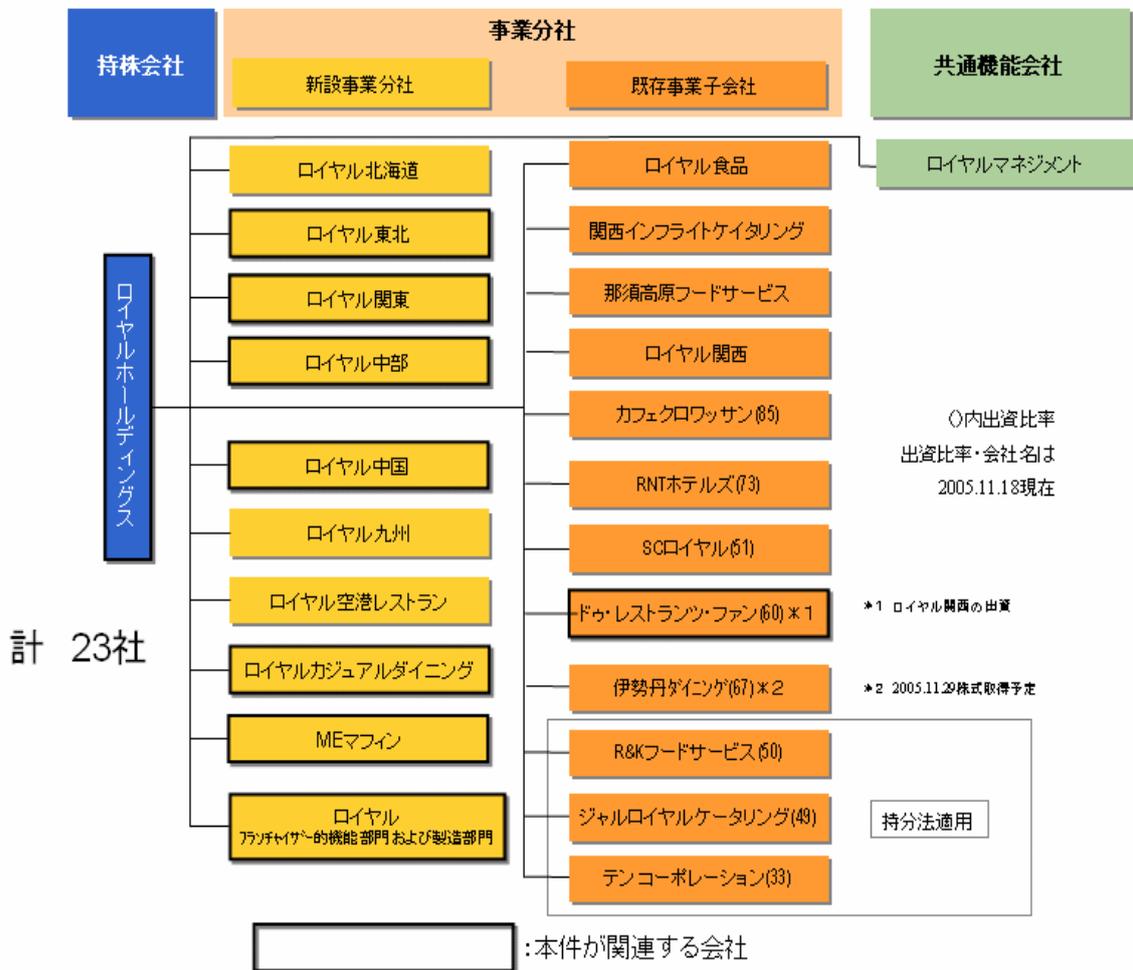
(2) 分割の手法

分割型新設分割 (=人的分割) と分割型吸収分割および営業譲渡を予定しておりますが、分割の手法につきましては、今後、更なる検討を行い、決定次第、追ってご報告申し上げます。

(3) 分割期日

平成18年10月1日 (予定)

(4) 分社化 (第2フェーズ) の全体像



以 上